

中学生だっぴを開催し、将来の働き方・生き方を考え視野を広げた

玉野市立日比中学校 キャリア教育総合プロジェクトチーム

活動の目的

地域の大人や大学生などの異年齢の人たちの生き方、考え方に触れることで「大人になるのが楽しみ」「自分の住む街がすき」「自分が動けば自分の未来が変えられる」心から言えるようになる。そして、生徒も地域（大人）も係わりながら生きる力を育てられる取組にしたい。

活動の内容及び経過

会場は玉野市生涯学習センター（ミネルバ）の多目的ホールをお借りし、中学2年生40名を対象に、おとな20名、大学生20名が参加して下さって開催した。

中学生4人・大学生2人・地域の大人2人の計8人でグループを10つ作り、働き方や生き方などについてテーマに沿って自由に話し合った。また、どのグループからも笑い声があふれ、楽しい雰囲気であり、最後のトークの時間ギリギリまで、中学生と参加者が会話している姿が印象的だった。

活動の成果・効果

立場を超えたフラットな対話の場が生徒の自己肯定感や地域のつながりを育むことができ、学ぶ目的をもって学習する・今現在をしっかりと生きる・視野が広がる・コミュニケーション能力が高まるなどの成果があった。

NPO法人～だっぴ～や、教育委員会にもご尽力いただき、『若者と魅力的な大人』が出会い、対話するプログラムで、働き方や生き方などについて自由に話すことができた。

「地元や社会へ関心が高まる！」「未来を考えるキッカケに！」「行動する勇気が育つ！」「みんなで育てる地域に」などの気質を育てることができた。

今後の課題と問題点

学校教育目標の実現に向け、「キャリア教育」「グローバル人材」（コミュニケーション能力）の育成をめざし、生徒の視野を広げ、知見を広げる取組を工夫する。様々な視点からのものの見方を示したり、体験活動を取り入れたりすることで心震える思いを味わわせることができる活動を日々模索していく。

「中学生だっぴ」は経費が30万円かかり、毎年、助成金を受けながら開催している。生徒・保護者の負担を少しでも軽減する策を検討している。



- 代表者：岡本浩明 ●所在地：玉野市和田
- TEL：0863-81-7351
- E-MAIL：jhs-hibi@ednet.tamano.okayama.jp
- URL：http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-hibi/
- 設立年：1941年 ●メンバー数：15名